

At a glance

当社の事業について

電線・ケーブル製造技術で培ってきた高度な技術とノウハウを、電子材料や光関連部品等多様な製品に応用し、提供しています。また、自動車や医療等新たな分野にも進出しています。



インフラ電線事業
創業以来培ってきた電線製造技術で、お客様に高品質な電線・ケーブルを提供。電力の安定供給に貢献し、社会インフラを支えています。

金属加工技術
絶縁体等被覆技術



低摩擦ケーブル
低摩擦性能が施工性向上に貢献



産業機器電線事業
建設・FA等、様々な場面で使用される高機能な電線・ケーブルを開発。お客様のニーズにタツタグループの総合力でお応えします。

特殊合金化技術



放送用ケーブル
鮮明な映像とクリアな音声を伝達



機能性フィルム事業
樹脂、金属フィラー、配合、フィルム化等の独自技術で開発した機能性フィルム。モバイル機器の発展を支え、圧倒的な支持を集めています。

機能性材料の薄膜化技術

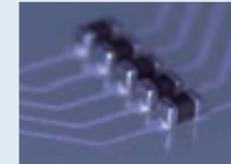


機能性フィルム
電磁波ノイズによる電子機器の誤作動を防止



機能性ペースト事業
金属と樹脂の配合技術を活かし、立体に電気や熱を伝える機能性ペーストを開発。モバイル機器や自動車等、多様な分野で採用されています。

微粒子分散化/配合技術



部品実装用ペースト
3次元部品を可能とする半田代替の機能性ペースト



ファインワイヤ事業
伸線技術を応用し、あらゆる品種のワイヤを実現。半導体パッケージを構成する部材として、電子材料分野で活躍しています。

超極細線技術



Pd-Cuワイヤ
金と銅のメリットを兼ね備えたボンディングワイヤ



センサー&メディカル事業
独自の要素技術を用いたセンシング技術・医療機器部材製品を提供。保有技術をさらに進化させ、社会の発展を幅広く支えます。

液体検知センサー技術
光ファイバ応用技術



漏水検知システム
重要な設備を水漏れ被害から守る



環境分析事業
長年の経験と実績を礎に、多彩な分析メニューを提供。お客様の事業活動を柔軟にサポートします。

環境分析技術



土壌調査・分析
土壌汚染の調査から浄化まで対応

2022年度サマリー



暮らしの中のタツタ

家電や車に



社会インフラに



医療現場や研究機関に



2025 長期ビジョン

当社グループの持続的発展と企業価値向上を目的に、2017年に「2025 長期ビジョン」を策定しました。

利益追求事業	電線・ケーブル事業	<ul style="list-style-type: none"> 通信電線事業 機器用電線事業(国内) 	効率的投資の推進、顧客ニーズに沿った製品群の拡充等により回収利益の最大化を追求する。
	電子材料事業	<ul style="list-style-type: none"> 機能性フィルム事業 ファインワイヤ事業 	
	その他事業	<ul style="list-style-type: none"> センサー事業 環境分析事業 	
成長追求事業	電子材料事業	<ul style="list-style-type: none"> 機能性ペースト事業 	積極的な事業開発投資、増産投資等により規模・利益の拡大を追求する。
	その他事業	<ul style="list-style-type: none"> 医療機器部材事業 	
中長期育成事業	電線・ケーブル事業	<ul style="list-style-type: none"> 機器用電線事業(国外) 	将来的な規模・利益の拡大を目指し当面は事業基盤整備に注力する。

2025 当社のありたい姿 (定性的なありたい姿)

電線と電子材料、また、それらに関連する部品・素材事業分野において、グローバルに事業を展開し、特に、ニーズが細分化・高度化しつつ拡大するIoTやロボット、車載機器、医療機器向けなどのフロンティアを開拓し、複数の先端領域商品(Advanced & Niche)でトップシェアサプライヤーとなり、顧客から信頼されている企業集団。

現時点において「2025 長期ビジョン」に掲げる方向性に変更はないものの、足元の2023年度の業績回復を最優先課題としてグループを挙げて集中して取り組みます。2024~2025年度までの当社グループの事業計画・目標については、2023年度中に事業環境の見通しおよび業績回復の動向を見定めつつ策定します。今後も変わらずニッチトップのサプライヤーを目指し、電線・電子材料関連のフロンティアを開拓していきます。